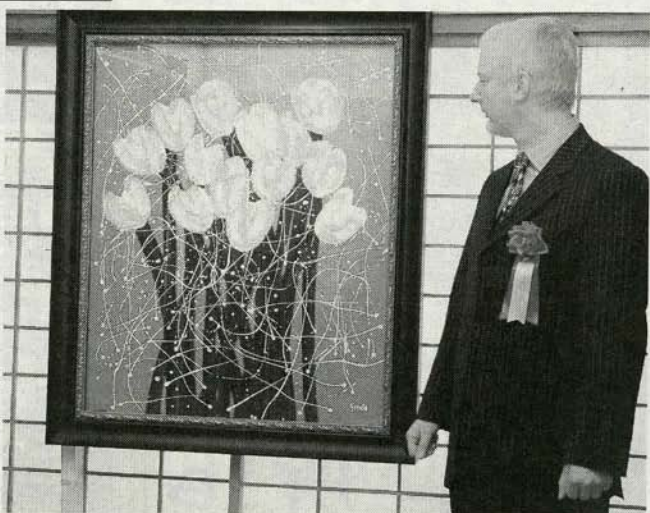


ベルギー画家が 御用邸で個展

沼津、ダイヤ使った作品も

沼津市とゆかりのある
ベルギー画家パトリック
・ジェロラさんの作品展
が二十一日、同市下香貫
の沼津御用邸記念公園西

付属邸で始まった。オー
プニングセレモニーに
―大使館のジャン・フラ



21粒のダイヤモンドがち
りばめられた「赤色の背景
の花束」

ンソワ・ブランドルス大
使らが出席した。同展は
六月二十日まで。

斎藤市長は「歴史ある
御用邸の建物と幻影的
手法の絵画とのコント
ラストに、大きな感動
をもたらることを期待
しています」とあいさ
つ。パトリックさんも「多
くのの人に作品を見に来
てもらい、海外で開く
作品展でも沼津市の良さ
を紹介していきたい」と
喜んだ。

関係者らは邸内に飾
られた絵画やオブジェ
作品約五十点を鑑賞し
た。今回の展示のため
に手を加えた、チューリ
ップの絵に二十一粒の
ダイヤモンドをちりば
めた作品「赤色の背景
の花束」などに、来場者
は見入っていた。

パトリックさんは平
成十一年、沼津市で開
かれた「ベルギーフェ
スティバル in 沼津」
をプロデュースしたこ
となどから沼津との交
流に積極的にかかわっ
ている。